



どうなる、庄原市の木質バイオマス事業

12月3日の新聞各紙の報道の通り、庄原市と協力して木質バイオマス事業に取り組んできた(株)ジュオンが、自己破産準備に入りました。2日の議員全員協議会で市長から経過の説明がありました。庄原市と(株)ジュオン等との関係は、別表の通りです。ジュオンには、エタノール実証実験棟を無償貸与し、東城温泉に平成36年まで熱供給・チップかすの契約もしています。実質的に子会社であるグリーンケミカル(株)には、工業団地を分譲し、農水省地域バイオマス利活用交付金9億7千万のうち4億6千万円あまりが交付されています。グリーンケミカル(株)の事業も停止になれば、最悪の場合、庄原市が農水省に交付金・補助金・4億6千万円を返還しなければなりません。

谷口議員は、この事業の問題点を繰り返し議会でも取り上げ、質してきました。その一部を紹介します。

(1) 平成20年12月議会 一般質問より

製造プラントは結局何を作るのか 谷口議員 経営の安定は確認している 市長答弁

《谷口質問》

木材からエタノールの抽出する場、さまざまな方法が開発されており、例えば森林総合研究所では、オゾンガスを振りかけることで効率的にセルロースやヘミセルロースを抽出することを開発しました。こうした装置があれば、小規模でも、エタノール等を抽出することで、大変有効な方法というように言われています。

ところが、この庄原工業団地にバイオエタノール等製造プラントは本当に大きな規模のものになります。

先日、NHKの夕方の番組を見ておりましたら、会社の社長(グリーンケミカル)さんは、「バイオエタノールの方は1リットル300円もして採算があわない。だからリグニンの活用の方」に重点を移しておる」というように言われておりました。当初予算の説明のときは、リグニンはプラスチックに入れると言われ、この前のテレビでは電化製品の箱の緩衝材に入れるというように変わってきています。

この製造プラントの目的がそもそも何なのか。うまく採算的に経営しているのか。また、国庫補助が採択されたのだと思いますが、何を対象に本当に決定されたのか。改めて確認をしておきたいと思えます。

《市長答弁》

バイオエタノール等製造プラントについてでございます。庄原市バイオマスタウン構想の実現に向けた取り組みの一環として事業計画が農林水産省から認められ、地域バイオマス

利活用交付金を活用して実施するものでございます。現在までの経過及び進捗について申し上げますと、グリーンケミカル株式会社の事業計画及び申請に基づき、市が中国四

国農政局へ事業計画を提出し、農政局及び農林水産省の審査を経て、10月8日に交付金の決定を受けたところでございます。これを受け、10月10日には市が交付決定を行い、事業主体であるグリーンケミカル株式会社が事業に着手し、既に庄原工業団地の分譲申込みがされたところであり、企業誘致、雇用という側面からも域内経済活性化に結びつくものと考えております。プラントで製造を予定している品目につきましては、議員ご指摘のとおり、当初予定していたバイオエタノールは当面製造せず、実証実験の過程において獲得した事業化シーズであるリグニンやセルロース系炭素が中心となっており、この変更について

は、農林水産省及び農政局での審査を経る中で、バイオエタノール製造に関する採算性等に関する示唆に基づき、株式会社ジュオン、グリーンケミカル株式会社及び市において十分に検討した結果、事業としての採算性や継続性を確保するとともに、交付金事業として適切に執行するため変更するに至ったところでございます。なお、セルロース系炭素は、インクの原料、リグニンについてはプラスチックと混ぜて緩衝材をつくる原料となるなど新規性があり、高付加価値の素材として注目されている製品でございます。このことから需要先もあり、製造品目の変更によっても事業性は確保されているものと考えておりますし、提出された収支計画書においても、経営の安定が確保されることを確認しているところでございます。市では今後とも事業主体であるグリーンケミカル株式会社との連携を密にしながら木質バイオマス活用プロジェクトの中核的業務として着実に実施されるよう全力で取り組んでまいります。ご理解いただきたく存じます。

(1) (株)ジュオンへの補助金等

単位:千円

事項	内容	補助金等	備考
エタノール実証実験棟	建物の無償貸与 建物 100 m ² 土地 338.79 m ²		H19.11.1~H24.3.31
エタノール実証実験施設整備	実験機器整備	14,419	庄原市農林漁業振興補助金(農水省地域バイオマス利活用交付金)
リフレッシュハウス東城 チップボイラ整備	チップボイラ整備	19,964	同上
熱供給事業に関する覚書及び 熱供給契約	(株)ニュー東城との 熱供給契約		H20.2.1~H36.3.31
計		34,383	

木質バイオマス関連事業の推進に関する協定書(平成19年3月8日締結)

(2) グリーンケミカル(株)への補助金

単位:千円

事項	内容	補助金等	備考
木質バイオマス利活用プラント 整備事業	補助金 (機械 設備)	H20年度 314,200	庄原市農林漁業振興補助金(農水省地域バイオマス利活用交付金)
		H21年度 147,838	
計		462,038	

